

イベント・研修会・スポーツなど〈部会・関係団体等〉

●全国生涯学習フォーラム 「まなびピア高知 2010」

全国生涯学習フォーラム「まなびピア高知 2010」が、11月20日から22日の3日間にわたり主会場である高知ちばさんセンターを中心に、高知県内主要都市で一斉開催された。今年のテーマは「まなび愛 つなげ 龍馬の志」。

開会初日、高知文化プラザ「かるぽーと」大ホールで行われた総合開会式では華やかなセレモニーが繰り広げられた。

主会場となった高知ちばさんセンターでは「体験ひろば」が開かれ、26団体がブースを出展。全専各連・専教振は合同でブースを設け、専修学校制度、J検・B検、「職業教育の日」トートバックの配布などの広報活動を行った。また、高知県内の専門学校もブースを設営して日頃の学習成果を紹介していた。

会期中、多くの人々が来場し、県内全域で体験ひろば出展期間(11月20～21日)に約5300人が会場に足を運んでいた。

●日本留学フェア（韓国）

日本への留学等を希望する学生に対する情報提供を目的とする「2010日本留学フェア（韓国）」が9月11日（釜山）、12日（ソウル）の2都市で開催された。

主催は（独）日本学生支援機構、共催は全専各連、（社）東京都専修学校各種学校協会、（財）日本語教育振興協会他。

専門学校・日本語教育機関65ブース、大学・短大65ブース、主催及び後援機関が9ブースを出展。

11日の釜山・BEXCOには2,850人、12日のソウル・SETECには4,040人が訪れた。

留学希望者からは、学校選択に関する質問とともに、卒業後の日本での就労を期待する声が多く寄せられた。

●全国私立学校審議会連合会総会

10月20日から21日の2日間、東京都・ヒルトン東京を会場として、全国私立学校審議会連合会第65回総会が、全国から約180名の参加者を得て開催された。

1日目は、総会終了後に専門部会が開催され、第1専門部会（専修学校・各種学校関係）は、小林光俊部会長及び千葉茂副部会長の進行、助言者に福田益和全専各連副会長、秋葉英一全専各連理事を迎え、各協議題について審議を行った。2日目は、講演後に総会が開催され、各専門部会の協議結果の報告等が行われた。

なお、第1専門部会の協議題と内容等は次のとおり。

第1専門部会（専修学校・各種学校関係）

1. 外国人学校を対象とする学校の設置認可について

提案支部より、外国人を対象とした学校の設置申請に関する事例が報告された。背景として、外国人のための無認可の教育施設が、昨今の不況の影響により閉

鎖に追い込まれているなか、地域のNPO法人等が、子供達の教育機会の確保のために、各種学校の申請をしてくるケースがある。しかし、申請者が外国人のため申請手続きや対応が難しいとの実情が示された。

主な認可事例として、外国人学校の設置にあたって、校地・校舎の自己所有要件や資産保有要件を緩和しているケースが報告された。一方、外国人学校のための特別な審査基準は設けていない、又は特段の特例措置は行わないなどの事例も報告された。

事例報告後意見交換となり、外国人学校であっても、「学校」として認可するには、永続性、組織の安定性が求められる。そのためには、税制措置、土地、建物等の問題を今後どのように考えるかが重要であるとの意見がでた。また、外国人学校は、日本の幼稚園・小中高の学齢期の児童が学ぶ学校であるため、審議会の審査にあたっては、他の学校種の意見も参考に慎重に行うべきとの意見、労働行政や雇用者側とも議論していくべきとの意見がだされた。

2. 株式会社が専修学校・各種学校を設置する場合の審査基準（内規）について

提案支部より、株式会社立の設置認可の申請事例の紹介があった。

懸念される点として、学校運営の継続性、財務面の健全性、学生の納付金からの他事業への流用などの問題が示された。

各県の対応としては、株式会社立の新規の学校設置を認めない取り扱いがほとんどであった。また、一部、専修学校制度発足以前から存在する自動車メーカー等の企業系列の学校があり、学校法人会計基準を準用した健全な運営を指導している事例の報告があった。

また、専修学校ではないが、特区で設立された株式会社立の中学高等学校が学校経営上の観点から、学校法人化を進めているとの事例も報告された。

事例報告後意見交換となり、株式会社立については、設立後、資産状況等、何らかの継続的な指導・報告を行うことも必要との意見が出された。

各専門部会共通

私立学校施設の耐震化に関する助成のさらなる充実について

各県の対応として、問題の重要性を認識するも、既存の助成枠の確保などの優先順位からなかなか進まないとの意見もあった。しかし、児童生徒の生命に係わる問題は最優先事項であり、公立学校と格差のない環境整備に取り組む東京都の補助事例が報告された。

私立学校の耐震化については、引き続き財政措置を要求していく必要があることが確認された。

●ADEC 色彩士検定

特定非営利活動法人全国美術デザイン専門学校教育振興会主催の第27回色彩士検定試験（3級・2級・1級理論）が1月24日、全国56会場で実施された。結果は以下のとおり。

<3級>出願者数 1,484名、受験者数 1,383名、合格者数 1,090名。

<2級>出願者数 301名、受験者数 271名、合格者数 132名。

<1級理論>出願者数 8名、受験者数 8名、合格者数 2名。

また、第28回同試験（3級・1級実技）が9月12日、全国42会場で実施された。結果は以下のとおり。

<3級>出願者数 1,163名、受験者数 1,107名、合格者数 950名。

<1級実技>出願者数 5名、受験者数 5名、合格者数 1名。

●理容美容学生技術コンテスト

平成22年11月2日、東京都・品川区立総合区民会館『きゅりあん』を会場に、第15回全国学生技術コンテストが開催された。主催は（社）全国理容美容学校連盟、後援は文部科学省、全専各連。結果は以下のとおり。

ワインディング 1年生の部

該 当 賞	氏 名	学 校 名
文部科学大臣賞	渥美 澄香	北海道美容専門学校
学連理事長賞	菊地 真緒子	北海道美容専門学校
全専各会長賞	徳重 尚恵	ハリウッドビューティ専門学校
優秀賞	有村 紋奈	ハリウッドビューティ専門学校
優秀賞	溝辺 章人	国際文化理容美容専門学校国分寺校
優秀賞	吉原 理佐	専門学校穴吹デザインビューティカレッジ
優秀賞	小泉 利紗	国際文化理容美容専門学校渋谷校
優秀賞	目澤 沙友里	北海道美容専門学校
オールビューティ社賞	山入端 志織	国際文化理容美容専門学校渋谷校
理美容流通新聞社賞	桑平 真帆	専門学校穴吹デザインビューティカレッジ
髪の文化舎賞	矢島 優希	国際文化理容美容専門学校国分寺校

ワインディング 2年生の部

該 当 賞	氏 名	学 校 名
文部科学大臣賞	西垣内 麻衣	国際文化理容美容専門学校渋谷校
学連理事長賞	大山 千晶	ハリウッドビューティ専門学校
全専各会長賞	川上 優香	北海道美容専門学校
優秀賞	清水 梨央	北海道美容専門学校
優秀賞	春原 舞	ハリウッドビューティ専門学校
優秀賞	土田 夢来	北海道美容専門学校
優秀賞	青木 美里	長野理容美容専門学校
優秀賞	斎藤 仁美	ハリウッドビューティ専門学校
新美容出版社賞	小林 大	盛岡ヘアメイク専門学校
週刊美容賞	近藤 理絵	国際文化理容美容専門学校国分寺校
百日草賞	松崎 あずさ	国際文化理容美容専門学校国分寺校

カットの部

該 当 賞	氏 名	学 校 名
文部科学大臣賞	森下 優也	日本美容専門学校
学連理事長賞	内海 百代	国際文化理容美容専門学校国分寺校
全専各会長賞	煙山 恭介	国際文化理容美容専門学校渋谷校
優秀賞	和久井 翔太	クレアヘアモード専門学校
優秀賞	竹田 礼	クレアヘアモード専門学校
優秀賞	今村 勇太	国際文化理容美容専門学校渋谷校
優秀賞	中村 久美	日本美容専門学校
優秀賞	安藤 央樹	関西美容専門学校
ザ・ビューレック賞	山谷 潤	クレアヘアモード専門学校
サロンニューズマガジン社賞	中島 尚希	富山ビューティーカレッジ
専門学校新聞社賞	平野 雅人	国際文化理容美容専門学校国分寺校

アップスタイルの部

該 当 賞	氏名	学 校 名
文部科学大臣賞	長南 里沙	国際文化理容美容専門学校渋谷校
学連理事長賞	大門 京介	ハリウッドビューティ専門学校
全専各会長賞	川村 敏恵	ハリウッドビューティ専門学校
優秀賞	猪熊 武蔵	福岡南美容専門学校
優秀賞	川又 由紀	国際文化理容美容専門学校渋谷校
優秀賞	高森 彩可	富山ビューティーカレッジ
優秀賞	久保 美貴子	福岡南美容専門学校
優秀賞	湯ノ口 結貴	国際文化理容美容専門学校国分寺校
髪書房社賞	上原 千佳	松本理容美容専門学校
女性モード社賞	佐藤 実希子	仙台ヘアメイク専門学校
ビー・ビー・コム賞	関 綾美	高山美容専門学校

ヘア・デッサンの部

該 当 賞	氏名	学 校 名
文部科学大臣賞	豊福 法子	国際文化理容美容専門学校渋谷校
学連理事長賞	今井 ひかり	国際文化理容美容専門学校国分寺校
全専各会長賞	内藤 森	国際文化理容美容専門学校渋谷校
優秀賞	岡崎 翔	東京ヘアメイク美容専門学校
優秀賞	田村 由季	国際文化理容美容専門学校国分寺校
優秀賞	小本 敬	資生堂美容技術専門学校
優秀賞	高 惺範	ハリウッドビューティ専門学校
優秀賞	石川 祐香	東京文化美容専門学校
理美容教育出版社賞	金 昭廷	ハリウッドビューティ専門学校
コワフェール・ト・パリ・ジャポン社賞	島立 優香	松本理容美容専門学校
美容界美術家クラブ賞	高橋 紗都子	横浜ビューティーアート専門学校